

## 2016 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 25 日作成)

小委員会名	建築設計計画評価小委員会		主 査 名：加茂紀和子 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)		委員長名：大原 一興 主 査 名：山田 哲弥
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2018 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代建築作品を通して有効な設計方法論を求め、計画学の新しい枠組みを構築する。</li> <li>・現代建築作品・プロジェクトを建築計画学から評価する方法論の構築のため、様々なクライテリア(評価軸・評価基準)とその評価方法を検討し、試行する。</li> <li>・上記の成果を広く社会に敷衍させ、設計・デザインの質的向上に貢献する活動を継続的に行う。</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	主査：加茂紀和子(名古屋工業大学・みかんぐみ)、幹事：脇坂圭一(静岡理工科大学)、泉幸甫(泉幸甫建築研究所)、宇野求(東京理科大学)、岸本達也(慶応大学)、木多彩子(摂南大学)、黒崎敏(株式会社 APOLLO)、佐藤慎也(日本大学)、鈴木雅之(千葉大学)、高橋浩伸(有限会社木鶏建築研究所)、西村伸也(新潟大学)、服部岑生(NPO ちば地域再生リサーチ)、細野透(建築&住宅ジャーナリスト)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2016 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://touron.aij.or.jp/c/works/house">http://touron.aij.or.jp/c/works/house</a> <a href="http://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/j-000/j500-12/j530-12.html">http://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/j-000/j500-12/j530-12.html</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(10 月 14 日、7 月 19 日、12 月 6 日(拡大委員会))
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	・建築学会「建築討論 Web 版」 <a href="http://touron.aij.or.jp/c/works/house/">http://touron.aij.or.jp/c/works/house/</a> のアップ (2016/04 月：02 泉幸甫邸、2016/10 月：03 木下道郎邸、2017 年 2 月：04 梅沢良三邸) (01 内田祥哉邸は 2015 年度にアップ済み)
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小委員会開催：3 回開催(内 1 回は拡大委員会)。(活動計画案：4 回)</li> <li>・建築学会 HP/web 版『建築討論』へのアップ：3 作品(活動計画案：3 作品)</li> </ul>
委員会活動の問題点 ・課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全 10 作品の内、4 作品のアップ作業が終わったので、引き続き、残りの 6 作品をアップするために、建築家との調整を行いながら原稿と図版の準備をすすめる。</li> <li>2. 最終年度の 2017 年度は「設計計画評価シンポジウム」を行うことを計画案で謳っているため、開催に向けての議論を行い、具体的な段取りを進める。</li> </ol>